

花ちゃん・オー君・モンタ博士のわくわくドキドキ冒険記3

国立市立国立第七小学校

平成27年10月27日 NO.59 (259)

モンタ博士「花ちゃん・オー君。この前のマミズクラゲね。あれ動画で投稿しといたよ。」

花ちゃん「え！本当ですか。それでは、いつでもだれでも見られるのですね。」

モンタ博士「『マミズクラゲ 一橋大学』で検索するといいよ。」

動画アクセスはこちらへ→https://www.youtube.com/watch?v=4NpxOysi_DY

それからね、他にも『ヒョウタンムシ』のおもしろい動画も投稿してあるんだ。これもぜひみんなに見てもらいたいね。『ヒョウタンムシ』で検索だ。」

動画アクセスはこちらへ→https://www.youtube.com/watch?v=joQ_itosWF4

ということで、オー君がヒョウタンムシの動画を見たそうです。すると・・・

オー君「何だこいつは！おもしろい動きをしているんですね。ぼくは、こんな虫初めて見ました。これもミノムシなんですか。」

モンタ博士「ミノムシというのは、日本に30種類くらいいるんだけど、このヒョウタンムシもミノムシの仲間なんだ。」

オー君「下の写真の白い紙は1センチなんでしょ。とすると、ずいぶん小さいね。1センチちょっとの大きさですね。」

花ちゃん「形もかわってますね。8の字みたい。それに古墳の形にもにているわ。」



マダラマルハヒロズコガ(ヒョウタンムシ)

ところで、このミノムシの正しい名前は何かというのですか。」

モンタ博士「マダラマルハヒロズコガというんだ。早口ことばで3回言ってごらん。」

花ちゃん「マダアラマルマル・・・ヒロコガ・・・ガガガ・・・したかみそう。」

オー君「マダラ・・・マダラ・・・マルハヒロズ・・・コガ???. 正しい名前は、長くてむずかしいな。」

モンタ博士「無理して覚えることはないよ。この虫はね、ツツミとって、むかしから日本にあるタイコのツツミにとっても形が似ているので、ツツミミノムシともいうんだ。それから、ひょうたんに似ているので、ヒョウタンムシと言うんだよ。モンタ博士は、この名前の方が好きさ。」

オー君「このヒョウタンムシの『よいしょ！よいしょ！』と歩く姿は、ユーモアたっぷり、それはそれは、見ていてあきないですね。」

花ちゃん「ところで、ミノムシの『みの』ってなあに。」

オー君「そういえば、『みの』ってなんだろう…。『みのもんた』っていう人もいるね。」

モンタ博士「みのもんたとは関係がないんだ。『みの』とは、わらなどで作った昔の雨具さ。まあ、カッパみたいなもんさ。」

花ちゃん「は一、な一るほど、それで、ミノムシというんですね。」

モンタ博士「下の写真はオオミノガとミノガだよ。ガという文字が最後にあるからわかると思うけど、どれもこれもみんなガの仲間なんだ。よく見てごらん。形も大きさもいろいろあるね。ミノムシといってもいろいろいるんだ。ところでね、ミノムシの不思議はまだまだ続くのだ。」



オオミノガ



ミノガ